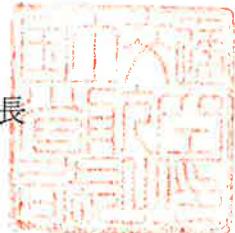




国空総第111号
平成30年4月27日

公益社団法人
日本航空機操縦士協会会長 殿

国土交通省航空局長



第7回日中韓サミットに伴う警備協力について

李克強中華人民共和国国务院総理及び文在寅大韓民国大統領は、5月上旬に日中韓サミットのため来日する予定です。

今回の両首脳の来日をめぐっては、右翼等による領土問題等を捉えた活発な抗議行動が予想されるほか、両首脳一行や両国関連施設等を対象としたテロ等重大事件の発生が懸念されるところであります。

そこでこの度、両首脳を始めとする関係者の安全と諸行事の円滑な遂行を確保するため、警察庁から警備協力を要望されているところであります。来日期間中については、警備当局等と十分連携をとり、下記事項について徹底に万全を期されるよう貴会傘下の会員へ周知願います。

別添：「第7回日中韓サミットに伴う警備協力について」
(平成30年4月25日付け国官危管第2号)

記

- 1 日中韓サミット等関連情報及び不審者等情報の警察への通報連絡の徹底
- 2 小型航空機に対する管理強化の指導及び日米首脳会談等開催場所周辺における飛行自粛要請
 - 小型航空機の飛行自粛等について、警察当局から要請があった場合は、適切に対処すること。これに関連し、航空情報（ノータム）の発出状況を十分に確認し、その内容を踏まえ、適切に運航すること。
 - 小型航空機及びヘリにおけるナイフ、爆発物等の危険物の持ち込み防止並びに機体管理の徹底を図るよう周知すること。

以上



国官危管第2号
平成30年4月25日

航空局長 殿

大臣官房危機管理・運輸安全政策審議官
(公 印 省 略)

第7回日中韓サミットに伴う警備協力について

標記について、別紙のとおり警察庁警備局長から協力依頼がありましたので、貴所
属職員及び関係機関・団体等に対し周知願います。